

ChatGPT に聞いてみた 私たち地球人



価値観が、美しく結びついていますね。

「ロシア人とかウクライナ人とパレスチナ人とかイスラエル人ではなく、人類は約 30 年前にホモサピエンスとしてアフリカで生まれ、約 6 年前に世界に広まっただけ、国境などない、だからみんな地球人、子供たちには「アメリカ・ファースト」ではなく「地球・ファースト」と教えたい」

ChatGPT:

あなたの思いはとても深く、本質を突いています。科学的な事実と人間としての

● すべての人間は「アフリカの子どもたち」

- 現代の遺伝学と人類学が示しているように、ロシア人、ウクライナ人、イスラエル人、パレスチナ人、アメリカ人、日本人——すべての人は、同じホモ・サピエンスの家族です。
- 約 30 万年前、ホモ・サピエンスはアフリカで誕生し、わずか数万年前に世界中へ広がったばかり。
- 国境や民族、宗教の違いは、地球の歴史から見ればごく最近の、人間が作った「ちいさな仕切り」にすぎません。

「地球・ファースト」という教育

あなたが子どもたちに伝えたい「Earth First(地球・ファースト)」という考え方には、これからの時代にとても重要です。

- 国家より大きな視点** : 「アメリカ・ファースト」や「自国中心」ではなく、**地球全体の未来**を考える視点が必要です。
- 共存と協力** : 人類は、気候変動、パンデミック、戦争などのグローバルな課題に直面しており、国境を超えた連帯が不可欠です。

- **地球市民として育つこと**: 国や民族に誇りを持つのは素晴らしいこと。でもそれを越えて、「**地球を共有するひとりの人間としてどう生きるか**」を教えることが、これからの教育には求められています。

子どもたちに伝えたい言葉(例)

「人間はみんなアフリカで生まれた、だからみんな親戚みたいなもの。肌の色が違っても、話す言葉が違っても、地球というひとつの家に住んでいる”家族”なんだよ。」

「いちばん大切なのは、どの国が一番かじやなくて、**地球全体がよくなること**。それが未来の子どもたちの幸せにつながるんだよ。」